

学習用具の取り扱いについて

2023 鴛泊小学校 指導部

□学校に置いていて良いもの

- 理科、社会、書写、音楽、図工、保健体育、道徳、外国語、英語の教科書、ノート、ファイルなど。ただし家庭学習などで使う場合は、お家に持ち帰ってもいいです。
- 漢字ドリル、計算ドリル、地図帳、社会資料集などは学校に置いておくスペースを作りますが、持ち帰るかどうかは各家庭の判断にお任せします（家庭学習やテスト勉強に使うなど、ご家庭によって違いがあるので、お子さんと相談してください）。

□留意点

- 国語、算数の教科書は基本的に持ち帰ります。
- なるべくランドセルが重くならないように時間割を配慮しますが、特別教室や体育館など各学年への割り当てがあるため、配慮しきれないところが出てきます。
- 遠足や行事の前などに、教科書や筆箱など置いて帰ることもあります。その際は、各担任から通信等でお知らせいたします。
- 必要な持ち物は時間割に明記しますので、保護者の方もご確認ください。

□その他の道具について

- 筆箱には、鉛筆5本、赤青鉛筆（学年によってはペンも可）、消しゴム、直定規（2年生以上）を入れてください。必要以上に持って来ないよう、ご家庭でも確認と声かけをお願いします。
- コンパス、分度器、三角定規、のり、はさみなどを筆箱に入れて持ち歩いている児童もいます。学校の道具箱での保管を基本とします。

- 朝読書で読みたい本を持ってきている児童もいます。家から持ってきた本は、読み終えるまで学校で保管しても良いです。欠損、紛失等は学校では責任を負いません。
- 絵の具セットや習字セットなど、特別に何かを持って行かなければならない時は、使用する日にちを早めに伝えますので、荷物の軽い日に持たせるよう声かけをお願いいたします。

□お願い

- 学校で保管してもいい物が増えます。全てのものに名前をしっかりと記入するようご協力をお願いします。書いてあると、落としても返ってくる確率が上がりますよ。
- 新しく配布するものは一度、各家庭に持ち帰りますので、記名して持たせてください。